

法人単位事業活動計算書  
(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	60,136,143	53,392,322
		障害福祉サービス等事業収益	372,721,028	351,060,105
		経常経費寄附金収益	320,000	330,000
		サービス活動収益計(1)	433,177,171	404,782,427
	費用	人件費	236,434,197	225,700,079
		事業費	39,800,335	40,960,372
		事務費	44,866,255	45,103,217
		就労支援事業費用	63,338,873	53,071,427
		減価償却費	34,595,941	33,004,626
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-20,322,087	-20,122,999
サービス活動費用計(2)	398,713,514	377,716,722		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			27,065,705	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	63,000	75,600
		受取利息配当金収益	23,506	43,702
		その他のサービス活動外収益	880,736	2,625,940
		サービス活動外収益計(4)	967,242	2,745,242
	費用	支払利息	452,076	651,105
		その他のサービス活動外費用	57,850	5,000
サービス活動外費用計(5)	509,926	656,105		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			2,089,137	
経常増減差額(7)=(3)+(6)			29,154,842	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	5,407,000	18,950,000
		特別収益計(8)	5,407,000	18,950,000
	費用	固定資産売却損・処分損	56,926	2
		国庫補助金等特別積立金積立額	5,407,000	18,950,000
		特別費用計(9)	5,463,926	18,950,002
特別増減差額(10)=(8)-(9)			-2	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			29,154,840	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		190,322,957	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		219,477,797	
	基本金取崩額(14)		0	
	その他の積立金取崩額(15)		20,000,000	
	その他の積立金積立額(16)		11,406,074	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		228,071,723	

第二号第一様式

(単位：円)

増減(A)-(B)
6,743,821
21,660,923
-10,000
28,394,744
10,734,118
-1,160,037
-236,962
10,267,446
1,591,315
-199,088
20,996,792
7,397,952
-12,600
-20,196
-1,745,204
-1,778,000
-199,029
52,850
-146,179
-1,631,821
5,766,131
-13,543,000
-13,543,000
56,924
-13,543,000
-13,486,076
-56,924
5,709,207
37,748,766
43,457,973
0
-18,300,000
-5,906,074
31,064,047